

## 第4回進路希望調査の提出、ありがとうございました。

第4回進路希望調査、および進路面談日程調整表の提出、ありがとうございました。いよいよ志望校決定の進路面談が来週から始まります。そして、来週登校するときはもう12月になっています。1番長い2学期が、今年があつという間に過ぎてしまったと感じている人も少なくないのではないのでしょうか。それだけ、修学旅行や合唱コンクールなどの行事やクラスでの活動、受験生として取り組んだ授業や自主学習などで、充実した時間を過ごしていたのでしょうか。仮内申の伝達では、喜んだり悔しかったりと、様々な感情が見られました。この先は、自分の希望する進路に向けて、悔いの残らないように頑張り続けてほしいと思います。

12月4日(月)から始まる進路面談では、受験(受検)校を決定することになります。それに伴いまして、推薦、併願優遇、第一志望入試等の制度を希望するご家庭には、「推薦願」をお渡ししますので、期限までに提出していただきますようお願いいたします。また、調査書に記載する内容をご記入いただく用紙もあわせてお渡しします。こちらについては、面談の翌日に提出していただきますようお願いいたします。これから提出物が増えてきますが、ご記入された内容を確認し、必要ならば押印も忘れずに、期限厳守で提出していただきますよう、重ねてお願いいたします。

## 調査書等作成依頼の手順

受験する学校が決まりましたら、出願(入学選抜試験を受けるための手続き)に必要な書類をそろえなければなりません。出願書類といいます。この中には中学校で担任や学校長が記入するものがあります。出願の日に間に合うように作成依頼の提出をお願いいたします。以下のとおり、願書作成、書類(調査書等)作成依頼の手順について説明します。



### 1 国立・都立高専・私立(都立高校以外の学校)の場合について

(1) 受験する学校が決まったらすぐに、その学校の**入試応募要項(願書)**を入手してください。要項の中には、その学校へ出願する際に必要な書類がすべて入っています。一般的には以下のものです。

- |                 |                          |                          |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|
| ・願書             | ・調査書                     | ・受験料払込依頼書(願書についている学校もある) |
| ・推薦書(推薦受験者のみ必要) | ・入学金の延納願(学校による。希望者のみ必要。) |                          |

(2) それぞれの書類に目を通し、中学校で記入が必要なもの、中学校の印が必要なものを確認します。次に本人が書くところ、保護者が書くところを確認して記入を始めてください。

(3) 要項をよく読み、願書に必要事項を書き入れましょう。その際、**本人氏名は、三者面談で確認していただく漢字**でお願いします。すべて黒のペンまたはボールペンで書きます。書き方がどうしてもわからない場合は、鉛筆で下書きをし、担任にご相談ください。

※受験料は**受験料払込書**を使って事前に払い込み、領収書の部分を願書に貼る学校があります。支払いは、振込み以外に、クレジット決済やコンビニエンスストア支払いなどの方法も増えてきています。募集要項などでご確認ください。

(4) 必要事項をすべて書き終わったら出願書類をしっかりと確認して、中学校で記入が必要なもの、中学校の印が必要なもの（調査書や推薦書等）を次に説明する**茶封筒の「調査書作成願」に入れて**、学校に提出してください（調査書作成依頼といいます）。担任および校長が確認し、記入させていただきます。

**<封筒に入れて提出するもの> 私立高校・専修学校に関するもの**

- ① 推薦書（私立高校を推薦受験する人のみ）
- ② 調査書（高校指定の用紙で提出する必要がある場合のみ）  
※「公立高校提出用で可」となっている場合は、高校指定の調査書用紙があっても封筒に入れない。
- ③ 願書（自分で書く部分は、記入済みの状態で。写真はまだ貼らなくてもよい）  
※中学校で記入する部分がある場合や公印等が必要な場合のみ提出します。
- ④ その他、出願に必要な書類（延納願い、健康診断書など）

**あると担任が助かるもの**

- ⑤ 入試要項の日程や出願に必要な書類のことが書いてあるページのコピー  
※担任が日程や書類など、確認するのに使います。

- ※ 複数校ある場合は書類が混ざらないように十分注意をして、**学校ごとにクリアファイルにまとめて**提出してください。
- ※ 都立高校のみを受検する場合は、封筒に何もいれなくてかまいません。全員提出です。
- ※ 提出後に変更・追加がある場合は、封筒を担任から返してもらい、書き直して再提出してください。

(5) 調査書等作成を依頼するには、「**調査書作成願**」（**茶封筒**）を記入し、出願書類とともに提出します。以下の「その1～その3」は、「**調査書作成願**」の記入方法についての注意点です。

**その1 「調査書作成願」（茶封筒）と家庭用控に必要な事項（願書提出予定日・締切日、受験日、発表日、手続き締切日など、募集要項で調べた内容）をすべて正確に記入します。**  
学校で一斉に出願する日については、追って連絡させていただきます。

**その2 茶封筒の「調査書作成願」の保護者氏名は保護者が署名します。**

**その3 学校によっては、募集要項に、「調査書は都立高校へ提出するものと同じでよい」と記載されている場合があります。調査書の用紙が、高校独自の指定の用紙である必要があるのか、都立高校の様式で代用（公立用紙）できるのか、私立統一用紙なのかを、「調査書作成願」の調査書の欄の該当するところに○をつけてください。**



**<守ってほしいこと>**

**「調査書作成願」（茶封筒）は12月20日（水）までに提出してください。出願を迷っている場合も、出願日の遅くとも1週間前にはお出してください。※ 期限厳守にご協力お願い申し上げます。**

**2 都立高校について**

都立高校の諸用紙類（自己PRカード、受験考査料納付書など）は中学校で配布します。都立高校の第一次募集・分割前期募集の出願についてはインターネット出願になりましたので、後日また説明します。ただし、分割後期募集・第二次募集については、願書（中学校で配布）を用いた出願になりますのでご注意ください。また、**特別推薦受験の推薦用紙は、各自で東京都教育委員会のホームページや高校のホームページで確認していただく必要があります。**  
都立高校の志願者情報登録の確認については、あらためて流れを説明します。